No	補助・単独	交付対象事業 の名称	担当課	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期	総事業費	交付金充当実績	効果の検証・評価
1		公共施設安 全·安心確保 事業	企画室等	①公共施設での感染機会を削減する。 ②感染予防物品の購入に要する経費 ③市役所庁舎 2,001,945円 その他公共施設 2,997,867円 ④公共施設	R3.4	R4.3	4,609,448	4,609,448	臨時で開所する放課後児童クラブ等を支援することで、コロナ禍においても安心できる場の提供を行うことが出来た。
2		社会システム 維持のための 検査実施事業	学校教育室等	①学校、保育所など社会生活を維持するために必要な施設で感染者が発生した場合に、行政検査の対象とならない接触者に対する検査を実施することで、社会生活に必要なサービスを速やかに再開し、利用者が安心してサービスを利用できるようにするとともに、公共空間での感染リスクを軽減する。 ②行政検査以外の検査の実施に要する経費 ③PCR検査料 22,000円×1,000人 ④社会生活を維持するために必要な施設の利用者・職員	R3.4	R4.3	16,566,000	16,566,000	感染者が発生した施設等 において、行政検査の対 象とならない接触者の検 査を行うことで、感染の拡 大防止に寄与した。
4	単	公共施設給水 栓自動化事業	子育て支援課等	①公共施設の給水栓を自動化し、感染機会を削減する。 ②洗面所の水道蛇口のセンサー式への改修に要する経費 ③ア 保育所 65千円×1台×1.1 イ 児童発達支援センター 65千円×10台×1.1 ④公共施設	R3.4	R4.3	720,500	720,500	手洗い等の際の接触機会 を減らすことが可能とな り、感染拡大防止に寄与 した。
5	単	公共施設給水 栓自動化事業	子育て支援課等	①公共施設の給水栓を自動化し、感染機会を削減する。 ②洗面所の水道蛇口のセンサー式への改修に要する経費 ③ア 放課後児童クラブ 65千円×14台×1.1 イ 斎場 65千円×5台×1.1 ウ 図書館 65千円×17台×1.1	R3.6	R4.3	2,401,960	2,401,960	手洗い等の際の接触機会 を減らすことが可能とな り、感染拡大防止に役 立った。
6		避難所として のホテル等活 用支援事業	危機管理室	①災害発生時に、宿泊施設等を活用し、コロナ禍でも安心できる居場所を提供する。 ②ホテル等の借上げに要する経費 ③8,100円×延200人 ④市民	R3.4	R4.3	158,450	158,450	災害発生時に避難所での 密を避けることが可能とな り、感染拡大防止器に寄 与した。

N c	補助・単独	交付対象事業 の名称	担当課	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期	総事業費	交付金充当実績	効果の検証・評価
8	単	新型コロナウ イルスワクチ ン接種高齢者 タクシー利用 助成事業	高齢者福祉課	①新型コロナウイルスワクチン接種を希望する高齢者の接種場所までの移動手段を確保する。 ②接種場所を起点又は終点とするタクシー料金の一部 ③800円×2回(往復)×2回(接種回数)×3,125人 ④65歳以上の市民	R3.6	R4.3	6,773,080	6,773,080	高齢者を対象として、移動の支援を行ったことにより、ワクチン接種率の向上による感染拡大防止に寄与した。
11	単	健康診査会場 安全・安心確 保事業	健康づくり課	①健康診査(検診)会場での感染機会を削減する。 ②感染予防物品の購入に要する経費 ③手指消毒液(5L) 13,900円×60個×1.1 携帯用手指消毒液(60ml) 255円×30個×1.1 消毒ウエットタオル 4,500円×14個×1.1 消毒ウエットタオル詰め替え用 2,800円×98個×1.1 アルコール綿 698円×20箱×1.1 マスク(大人用) 399円×38箱×1.1 マスク(幼児用) 3,000円×5箱×1.1 ペーパータオル 110円×5箱×1.1 ハンドソープ(詰め替え用) 2,680円×2個×1.1 手袋 336円×120箱×1.1 滅菌舌圧子 398円×5箱×1.1 ディスポミラー 218円×100箱×1.1 ディスポンプローブ 1,100円×8箱×1.1 ディスポンプローブ 1,100円×8箱×1.1 フェイスシールド 1,584円×55箱×1.1 面接用アクリル板 18,500円×10個×1.1 訪問用エプロン 861円×15枚×1.1 サージカルガウン 199円×70枚×1.1 防水シーツ 1,200円×80箱×1.1 ビニール袋(ごみ用) 117円×80箱×1.1 ④健康診査(検診)会場	R3.6	R4.3	442,698	442,698	多くの方が訪れる健診会 場において、感染予防対 策を施すことで、感染拡大 防止に寄与した。

No	補助・単独	交付対象事業 の名称	担当課	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期	総事業費	交付金充当実績	効果の検証・評価
14	単	助成金等相談窓口開設事業	産業振興室	①コロナの影響を受けている事業者に対し、雇用・事業の維持や支援策の活用を支援する。 ②相談窓口開設の委託料 ③中小企業診断士等謝金 50,000円×18回 中小企業診断士等交通費 5,000円×18回 感染予防物品調達費 30,000円 広告宣伝費 50,000円 諸経費 100,000円 消費税及び地方消費税 117,000円 ④事業者	R3.6	R4.3	1,060,950	1,060,950	雇用の維持や事業継続に 係るサポートを行うこと で、地域経済を持続可能 にするための支援ができ た。
15	単	銚子産品販路 拡大事業	産業振興室	①収束後に備えた活動や新しいチャレンジを支援する。 ②ア 選定商品のブランド化に要する経費 イ webマーケティング・プロモーションに要する経費 ③デジタルカタログ、パンフレット、チラシ作成等 1,685千円 ブランディング支援 3,000千円 webマーケティング等委託料 1,000千円 ④商工会議所及び信用金庫	R3.9	R4.3	4,959,996	4,959,996	収束後を見据えた商品開発等をサポートすることで、地域経済を持続可能にするための支援ができた。
16	単	救急活動用資 器材調達事業	消防総務課	①消防による救急活動中の感染を防止する。 ②救急活動用の資器材購入に要する経費 ③シューズカバー(短) 2,720円×10箱×1.1 シューズカバー(長) 3,040円×3箱×1.1 ホワイトシーツ 1,040円×10箱×1.1 ディスポグローブ(短) 2,125円×420箱×1.1 ディスポグローブ(長) 1,500円×50箱×1.1 ゴーグル 960円×40個×1.1 ペーパータオル 3,085円×30個×1.1 非接触型体温計 12,640円×4個×1.1 非接触式体温検知器 79,800×1個×1.1 感染防止衣(リユース) 46,600円×46着×1.1 ペイシェントシールド 31,200円×8個×1.1 ④地方公共団体	R3.6	R4.3	4,004,904	4,004,904	救急活動中の感染防止 対策用品を使用すること で、感染拡大防止に寄与 した。

No	補助・単独	交付対象事業 の名称	担当課	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期	総事業費	交付金充当実績	効果の検証・評価
17		GIGAスクール 構想加速化事 業	学校教育室	①コロナ禍での学習機会を確保する。 ②ア 貸与用モバイルルーターの試験運用(臨時休校に備え、夏休み期間を利用した自宅学習)に要する経費 イ ICTを活用した教育での著作物利用に係る補償金の支払に要する経費 ウ 特別支援学級へのアクセスポイント増設等に要する経費 ③ア 貸与用モバイルルーター接続利用料 小学校 3,000円×373台 中学校 3,000円×222台 イ 授業目的公衆送信補償金 241,000円 ウ アクセスポイント増設等 アクセスポイント増設 191,000円×10箇所×1.1 ルーター設定・回線使用料 50,000円×16校×1.1 ④児童生徒	R3.7	R4.3	3,726,063		小中学校においてICT機器を整備することで、コロナ渦においても安全安心な授業展開を行うことができた。
18	単	海外等からの 移動者安心事 業	学校教育室	①感染拡大防止のため一定期間の待機を求められる海外等からの移動者(ALT)に対し、宿泊施設等を活用し、安心できる居場所を提供する。 ②ホテル等の借上げに要する経費 ③滞在費 200,000円×3人 ④ALT	R3.4	R4.3	457,066	457,066	海外等からの入国者に対して、一定期間の待機を 求められた際に、宿泊室 等を活用して接触機会を 減らすことにより、コロナ の感染拡大防止に寄与し た。
19		図書館パワー アップ事業	公正図書館	①外出自粛時にも自宅等で読書を楽しめる環境を整備する。 ②電子図書館の導入に要する経費 ③初期導入費 700,000円×1.1 電子書籍 4,000円×1,000冊×1.1 クラウド使用料等 5,700,000円×1.1 ④地方公共団体	R3.6	R4.3	11,440,000	11,440,000	外出自粛時にオンライン で読書可能な電子図書館 を導入することで、接触機 会を減らし、感染拡大防 止に寄与した。

Νο	補助・単独	交付対象事業 の名称	担当課	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期	総事業費	交付金充当実績	効果の検証・評価
20	補	学校保健特別 対策事業費補 助金	学校教育室	(感染症対策等の学校教育活動継続支援事業) ①コロナ禍での学習機会を確保する。 ②感染症対策等の学校教育活動継続支援事業に要する 経費 ③ア 小学校 800,000円×9校 1,200,000円×2校 イ 中学校 800,000円×3校 1,200,000円×2校 ウ 高等学校 2,400,000円×1校 ④地方公共団体	R3.4	R4.3	15,629,571	7,815,571	感染症対策物品の購入を 支援することで、小中学校 等での感染拡大防止に寄 与した。
22	単	銚子市立病院 事業継続支援 事業	健康づくり課	①コロナ禍において公立病院として一定の役割が求められる市立病院の事業継続を支える。 ②病院事業会計に繰り出し、指定管理者に交付する医療従事者人件費補てん交付金の増額に係る経費 ③200,000千円(200,000千円×1病院) ④銚子市病院事業会計 【特定事業者支援事業の公表様式URL】 http://www.city.choshi.chiba.jp/osirase/2021/coronasien.html	R3.9	R4.3	200,000,000	200,000,000	コロナ禍において一定の 役割が求めらえる市立病 院に対し、人件費に対す る補助を行うことで、事業 継続に一定の効果があっ た。
23	単	非デジタル対 応情報提供事 業	健康づくり課	①地域の感染状況に関する情報を紙ベースで提供する。 ②チラシの作成・配付に要する経費 ③チラシ印刷 4.8円×23,000枚×1.1 新聞折込料 3.8円×18,385枚×1.1 ④市民	R3.8	R3.9	198,289	198,289	デジタルで情報を得ることに慣れていない方に向け、紙ベースで感染状況に関する広報を行うことで、各自の自衛意識を高めることで感染拡大防止に寄与した。
25	単	水産物オンラ インキャン ペーン事業	水産課	①収束後に備えた活動や新しいチャレンジを支援する。 ②地元産水産物のオンラインキャンペーンの開催に要する経費 ③キャンペーンサイト更新等 300千円 配送費用 500千円 梱包費・感染対策費 200千円 ④漁業協同組合	R3.7	R4.1	895,451	895,451	コロナ収束後を見据えた 活動を支援するとともに、 オンライン販売を行うこと で接触による感染拡大を 防止することに寄与した。

No	補助・単独	交付対象事業 の名称	担当課	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期	総事業費	交付金充当実績	効果の検証・評価
26	一	救急活動用資 器材調達事業	消防総務課	①消防による救急活動中の感染を防止する。 ②救急活動用の資器材購入に要する経費 ③養生シート 281円×300個×1.1 感染防止衣 1,160円×3,000着×1.1 N95マスク 115円×3,000枚×1.1 フェイスシールド 410円×800枚×1.1 ヘアーキャップ 11円×2,000枚×1.1 ホワイトシーツ 220円×1,000枚×1.1 パルスオキシメーター 8,000円×8個×1.1 感染性廃棄物処理委託料 3,000円×360箱×1.1 ④地方公共団体	R3.4	R4.3	5,379,934	5,379,934	救急活動中の感染防止 対策用品を使用すること で、感染拡大防止に寄与 した。
27	単	地域公共交通 運行継続支援 事業	企画室	①コロナ禍で利用者が減少している地域公共交通の運行継続を支える。 ②地域公共交通事業者に対する支援金 ③ア 路線バス 250千円×16台 イ タクシー 基本額 200千円×4事業者 従量額 10千円×89台 ウ 地域鉄道 1,000千円×6車両 ④路線バス事業者、タクシー事業者、地域鉄道事業者	R3.9	R4.3	11,550,000	11,550,000	コロナ禍の外出自粛により経済的が打撃を受け、事業継続が困難となっている公共交通事業者に給付金を支給することで事業継続支援を行うことができた。
28		中小企業等事 業継続支援事 業	産業振興室等	①コロナ禍で収入が減少している中小・小規模事業者等の事業継続を支える。 ③給付金 100千円×1,000件 消耗品、郵送料等 144千円 ②④ 事業収入が前年同月比30%以上減少した事業者に対し、 事業全般に広く使える給付金として、1事業者につき10万円を給付する。	R3.9	R4.3	94,021,982	64,716,064	コロナ禍において資金繰りに苦慮する中小事業者に対し支援金を支給することで、事業継続に一定の効果があった。

No	補助・単独	交付対象事業 の名称	担当課	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期	総事業費	交付金充当実績	効果の検証・評価
29	电	宿泊施設営業 継続支援事業	産業振興室	①コロナ禍で宿泊者が減少している宿泊施設の営業継続を支える。 ②収容定員に応じた支援金の支給に要する経費 ア 旅館・ホテル営業 10千円×収容定員数(上限2,000千円) イ 簡易宿所営業・住宅宿泊事業 5千円×収容定員数(上限1,000千円) ③支援金 ア 2,000千円×3施設 10千円×1,253人 イ 5千円×370人 郵送料 84円×40通 ④宿泊事業者	R3.9	R4.3	20,293,360		コロナ禍の外出自粛により経済的が打撃を受け、事業継続が困難となっている宿泊関係事業者に支援金を支給することで事業継続支援を行うことができた。
31		公共交通安全 安心·確保事 業	企画室	①コロナ禍において、非接触型の決済方法を推進することで、公共交通での感染機会を削減する。 ②料金のキャッシュレス化に要する経費 ③運賃箱改造・取付費 588千円×5台×1.1 音声データ作成費 170千円×1.1 ④路線バス事業者	R3.12	R4.3	2,849,000	2,849,000	非接触の決済方法の導入支援を行うことで、接触機会の減少により感染拡大防止に寄与した。

Νο	補助・単独	交付対象事業 の名称	担当課	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期	総事業費	交付金充当実績	効果の検証∙評価
32	一	オンライン会 議環境整備事 業	情報政策室	①市職員のオンライン会議環境を整備し、コロナ禍での会議形式に対応する。 ②会議スペース整備用資材の購入に要する経費 ③パーテーション部品 柱 6,000円×40本×1.1 巾木 3,000円×30本×1.1 天レール 2,400円×15本×1.1 パネル 35,000円×30枚×1.1 ドア 55,000円×2枚×1.1 会議用備品 テーブル 63,040円×6台×1.1 イス(スタックタイプ) 11,040円×12脚×1.1 イス(肘付き) 17,120円×10脚×1.1 イス 12,800円×10脚×1.1 イス 12,800円×10脚×1.1 イス 12,800円×10間×1.1 イス 12,800円×10間×1.1	R3.12	R4.3	2,568,830		オンライン会議に対応できる設備を導入することで、 移動や面談等における接 触機会が減少し、感染拡 大防止に寄与した。
33	単	避難所安全• 安心確保事業	危機管理室	①避難所開設時における新型コロナウイルスの感染予防対策を強化する。 ②感染予防物品の購入に要する経費 ③ワンタッチパーテーション 24,500円×160張×1.1 フェイスシールド 240円×200枚×1.1 ④避難所	R3.12	R4.3	4,184,400	4,184,400	避難所におけるコロナ対 策を行うことで、避難時に おける感染拡大防止に寄 与した。
34	単	新型コロナウ イルスワクチ ン接種高齢者 タクシー利用 助成事業	高齢者福祉課	①新型コロナウイルスワクチン接種を希望する高齢者の接種場所までの移動手段を確保する。 ②接種場所を起点又は終点とするタクシー料金の一部 ③800円×2回(往復)×1回(接種回数)×2,900人 ④65歳以上の市民	R3.11	R5.3	2,952,730	2,952,730	高齢者を対象として、移動の支援を行ったことにより、ワクチン接種率が向上による感染拡大防止に寄与した。

No	補助・単独	交付対象事業 の名称	担当課	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期	総事業費	交付金充当実績	効果の検証・評価
35	単	新型コロナウ イルスワクチ ン接種事業	健康づくり課	①新型コロナウイルスワクチン接種を希望する市民にワクチンを接種する。 ②ワクチン接種に要する経費のうち、新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金の対象とならない経費(接種会場でワクチンの誤充填が発生した際に、誤充填が疑われる注射器のRNA濃度測定) ③コロナワクチン中RNA濃度測定 15,000円×10本×1.1 検体配送料 52,800円	R3.9	R4.3	217,800	217,800	新型コロナワクチンの適切な接種を支援することで、感染拡大防止に寄与した。
36		観光プロモー ション活動事 業	観光プロモーション室	①コロナ禍で落ち込んだ観光需要を回復する。 ②イベント、プロモーション及びPR動画制作に要する経費 ③イベント、プロモーションに要する経費 旅人パス発行 1,000円×3,000枚 宿泊券 20,000円×150枚 観光施設共通入場券 700円×3,000枚 配布用産品 100円×3,000個×1.1 ハッピ制作 20,000円×30着×1.1 イベント用備品 400,000円×1.1 一般管理費 2,000,000円×1.1 PR動画制作に要する経費 PR動画制作 800,000円×1.1	R3.12	R4.3	12,603,800	12,603,800	コロナ禍の外出自粛により経済的が打撃を受けている観光需要を喚起することで、観光関連事業者の事業継続支援を行うことができた。
37	単	救急活動用資 器材調達事業	消防総務課	(1)消防による救急活動中の感染を防止する。 (2)救急活動用の資器材購入に要する経費 (3)シューズカバー(500足入り) 1,600円×100箱×1.1 ペーパータオル(7,000枚入り) 4,800円×10箱×1.1 消毒用エタノール(500ml) 700円×60個×1.1 ヒビスコール(5L) 14,000円×10個×1.1 感染防止衣(上衣) 800円×1,400着×1.1 感染防止衣(ズボン) 500円×2,100着×1.1 (4)地方公共団体	R3.11	R4.3	2,655,310	2,655,310	救急活動中の感染防止 対策用品を使用すること で、感染拡大防止に寄与 した。

No	補助・単独	交付対象事業 の名称	担当課	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期	総事業費	交付金充当実績	効果の検証・評価
39	単	修学旅行等 キャンセル料 負担事業	学校教育室	①コロナ禍での修学旅行その他の学校行事の中止又は延期に伴う追加経費を支援することで、児童生徒の保護者の負担を軽減する。 ②修学旅行等の中止又は延期に伴う追加経費 ③キャンセル料 60,000円×5校 ④児童生徒	R3.4	R4.3	100,728	100,728	コロナ禍により経済的な 影響を受けやすい子育て 世帯に対し、修学旅行 キャンセル代を補助する ことで、家計を支援するこ とが出来た。
40	補	子ども・子育 て支援交付金	子育て支援課	(新型コロナウイルス感染症対策支援事業) ①コロナ禍においても、子どもに安心できる居場所を提供する。 ②新型コロナウイルス感染症対策支援事業に要する経費 ③利用者支援事業 300千円 放課後児童健全育成事業 5,400千円 乳児家庭全戸訪問事業 300千円 養育支援訪問事業 300千円 地域子育て支援拠点事業 1,200千円 一時預かり事業 1,200千円	R3.4	R4.3	6,224,947	2,076,921	コロナ禍においても、子ど もに安心できる場所を提 供するための支援を行う ことが出来た。
41		学校保健特別 対策事業費補 助金	学校教育室	(感染症対策等の学校教育活動継続支援事業) ①コロナ禍での学習機会を確保する。 ②感染症対策等の学校教育活動継続支援事業に要する 経費 ③ア 小学校 100,000円×9校 150,000円×2校 イ 中学校 100,000円×3校 150,000円×2校 ウ 高等学校 300,000円×1校 ④地方公共団体	R3.4	R4.3	2,092,167	1,115,167	感染症対策物品の購入を 支援することで、小中学校 等での感染拡大防止に寄 与した。

Νο	補助・単独	交付対象事業 の名称	担当課	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期	総事業費	交付金充当実績	効果の検証・評価
42	補	保育対策総合 支援事業費補 助金	子育て支援課	(保育環境改善等事業) ①コロナ禍においても、子どもに安心できる居場所を提供する。 ②感染予防物品の購入に要する経費 ③500,000円×10施設 400,000円×2施設 300,000円×2施設 40条育所	R3.4	R4.3	4,835,232	2,418,232	コロナ禍においても、子どもに安心できる場所を提供するための支援を行うことが出来た。
43	補	保育対策総合 支援事業費補 助金	子育で支援課	(保育所等におけるICT化推進等事業) ①コロナ禍においても、子どもに安心できる居場所を提供する。 ②保育所等におけるICT化推進等事業に要する経費 ③翻訳機等の導入 150,000円×1施設 ④保育所	R3.4	R4.3	96,426	32,426	コロナ禍においても、子どもに安心できる場所を提供するための支援を行うことが出来た。
44	補	地方消費者行 政強化交付金	産業振興室	(強化事業) ①コロナ禍において、若年層を中心としたインターネット取引などによる消費者被害を削減するため、継続的に充実した消費者教育を実施する。 ②③ リーフレット作成 100円×650部×1.1 啓発資料用紙 2,030円×3 × × 1.1 ④地方公共団体	R3.4	R4.3	84,700	45,700	コロナ禍においても消費 者被害の拡大防止を行う 活動ができた。
45		疾病予防対策 事業費等補助 金	健康づくり課	(健(検)診結果等の様式の標準化整備事業) ①コロナ禍においても、市民の健康管理及び疾病対策・ 予防対策を推進する。 ②健(検)診結果等の様式の標準化整備事業に要する経 費 ③補助基準額 964,000円 当初予算分の減額 ▲296,000円 ④地方公共団体	R3.4	R4.3	1,358,280	876,280	コロナ禍においても、市民 の健康管理および疾病対 策、予防対策を行うことが できた。

N c	補助・単独	交付対象事業 の名称	担当課	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期	総事業費	交付金充当実績	効果の検証・評価
46	補	疾病予防対策 事業費等補助 金	健康づくり課	(健(検)診情報連携システム整備事業) ①コロナ禍においても、市民の健康管理及び疾病対策・ 予防対策を推進する。 ②健(検)診情報連携システム整備事業に要する経費 ③補助基準額 1,729,000円 当初予算分の減額 ▲531,000円 ④地方公共団体	R3.4	R4.3	2,436,720	1,284,720	コロナ禍においても、市民 の健康管理および疾病対 策、予防対策を行うことが できた。
47	補	教育支援体制 整備事業費交 付金		(幼稚園の感染症対策支援) ①コロナ禍での学習機会を確保する。 ②幼稚園の感染症対策支援に要する経費 ③幼稚園 1,000,000円×1園 ④地方公共団体	R3.4	R4.3	78,542	39,342	感染症対策物品の購入を 支援することで、幼稚園で の感染拡大防止に寄与し た。